

団体名	鳥取県留学生交流推進会議							
事業名	鳥取県を学びの場とする鳥取フィールドスクール事業							
実施期間	2016年5月28日～2016年9月22日							
場 所	鳥取市、智頭町							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	77名	5名	11名	70名		13名	21名	197名

### <実施内容>

- ① 5月28日(土)智頭町「ケニアに送るお米の田植作業」に留学生32名、日本人学生5名、地域住民30名、教職員3名、鳥取西高校生徒・引率21名が参加
- ② 8月14日(日)「鳥取しゃんしゃん一斉傘踊り」に留学生33名、日本人学生3名、地域住民10名、教職員7名が参加
- ③ 9月22日(木)智頭町「ケニアに送るお米の収穫作業」に留学生12名、日本人学生3名、地域住民30名、JICA関係者5名、教職員3名が参加

### <記録写真>



ケニアに送るお米の田植え作業



鳥取しゃんしゃん一斉傘踊り



ケニアに送るお米の収穫作業

### <参加者からのコメント>

呉 笛さん(中国)/WU DI

王 奕欣さん(中国)/WANG YIXIN

5月28日に智頭町で開催された「アフリカに贈るお米の田植え」に参加させていただきました。日本に来てからほとんど大阪を離れたことのないので、今回のボランティア活動も農業活動も初めてでした。この活動で、今までと全く違う日本文化を体験しました。一日だけでしたが、農家の生活が少しわかるようになったと感じました。農業を守っている地元の人々と話をして、これから我々は何をすべきなのかと考えることができました。このイベントに参加できて本当によかったと思います。また9月の収穫、次回のボランティア活動とアフリカからの反応を楽しみにしています。

8月14日、音楽が鳴り、踊りが始まり、傘が花びらのように回転し、「ヨシャヨシャ」、「しゃんしゃん」、「ハイハイ」などかけ声が鳥取市街に響きわたった。今回のしゃんしゃん祭はすごく素晴らしかったと思う。参加できて本当に良かった。日本の祭文化に自分で参加し、体験して、留学生として大変勉強になった。傘踊りを学んだし、友達も増え、こんな暑い日に外で真面目に踊って、自分に挑戦した。綺麗な浴衣を着て、精密な傘で踊ったことは非常に幸せだった。もしできれば今度も参加したい。